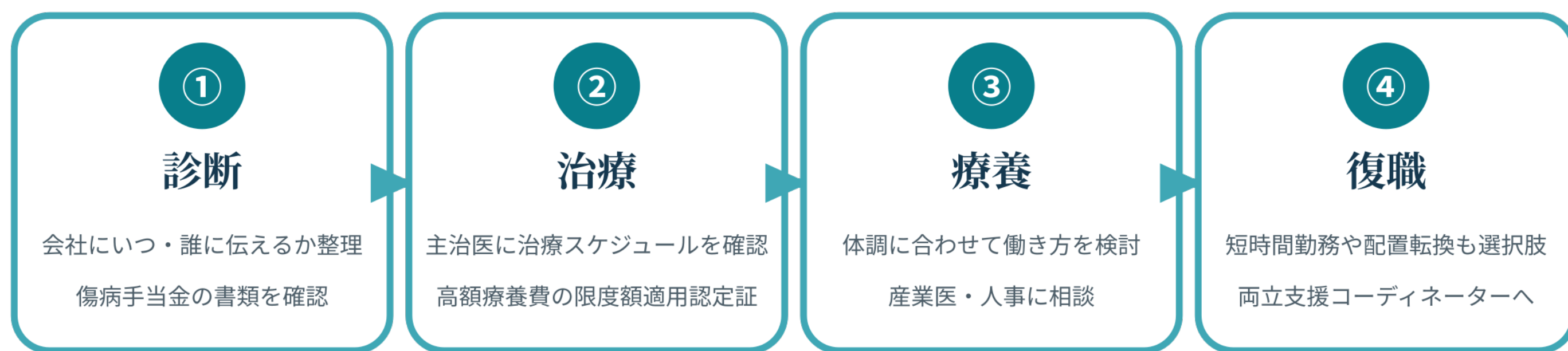


治療しながら、働き続けるために

治療とお金・仕事の話

「治療費はいくらかかるのか」「仕事は続けられるのか」——多くの方が抱く不安です。
使える制度を知り、早めに相談することで、選べる道は広がります。ひとりで抱えこまないでください。

診断から復職までの流れと、そのとき考えること



使える制度を知っておきましょう

高額療養費制度 ひと月の自己負担額に上限。事前に「限度額適用認定証」を用意すると窓口負担が軽くなります 問い合わせ先：加入する健康保険	傷病手当金 病気で働けない期間の生活を支える給付。連続する休みなど条件があります 問い合わせ先：協会けんぽ・健康保険組合
障害年金 治療後に障害が残った場合に受けられることがあります。音声・そしゃく機能も対象 問い合わせ先：年金事務所	医療費控除 1年間の医療費が一定額を超えたとき、確定申告で税が戻ることがあります 問い合わせ先：税務署

制度の内容や条件は変わることがあります。必ず窓口でご確認ください

まず相談する窓口

- ・がん相談支援センター（無料・匿名可）
- ・病院の医療ソーシャルワーカー
- ・会社の産業医、人事・総務担当
- ・お住まいの市町の福祉担当課

制度は「知っている人」が使えるしくみです

申請には期限があるものもあります。診断されたら、早めに窓口へ